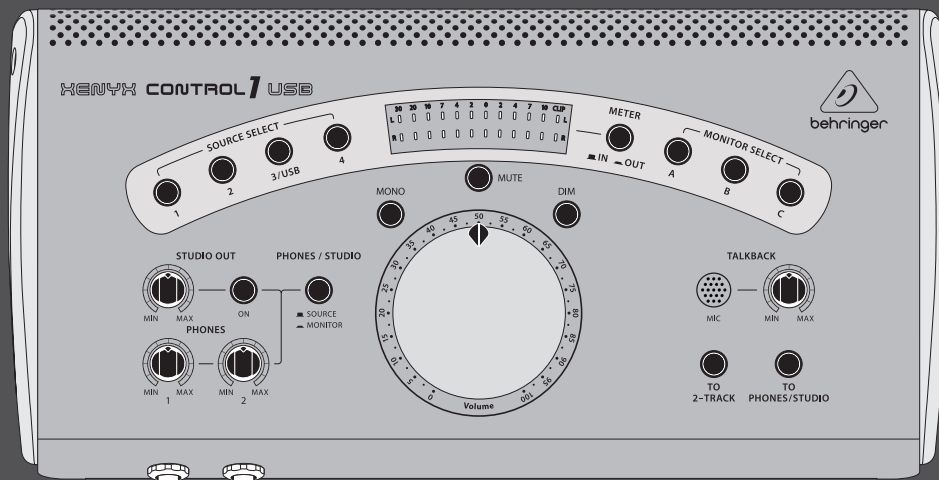




クイックスタートガイド (behringer.com にてマニュアルをチェック)



XENYX CONTROL1USB

High-End Studio Control and Communication Center
with USB Audio Interface

JP

JP

安全にお使いいただくために



この機材はクラス II に準拠しています。

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピ

ンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

技術的な仕様および製品の外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER は MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のひとつのブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およ

びスペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

© 2012 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146, Road Town, Tortola, British Virgin Islands

限定保証**§ 1 保証**

① この制限付き保証は、お客様が購入した国の MUSIC Group 認定ディーラーから製品を購入された場合にのみ有効です。認定ディーラーのリストは BEHRINGER のウェブサイト behringer.com の “Where to Buy” でご確認ください。お近くの MUSIC Group のオフィスにお問い合わせください。

② MUSIC Group* は、この製品の機械的または電気的な部品のみを保証し、その地域の該当する法律によって、最短の保証期間が義務化されている場合を除き、購入日から 1 年間 通常の状況で使用された場合の素材や細工の欠陥には関与しません (下の § 4 限定保証の条項をご覧ください)。特定された期間内に、製品に何らかの、下の § 4 で除外されていない欠陥が見られる場合、MUSIC Group は、弊社の判断で、適切な新品または再生された商品またはパーツを使って、製品を交換または修理いたします。MUSIC Group が製品そのものを交換すると決定した場合、この限定保証が、交換された商品に当初の保証期間の残りの期間すなわち、元の製品の購入日から 1 年間 (または適切な最短の保証期間) 適用されます。

③ 保証の請求が有効なとき、修理または交換された製品は MUSIC Group が送料を元払いしユーザーに返却します。

④ 上に示された以外の保証の請求は、明白に除外されます。

領収書は保管してください。これは限定保証を受けるためのお客様の購入の証明となります。この限定保証は、このような購入証明が無い場合は無効となります。

§ 2 オンライン登録

お客様の 新しい BEHRINGER の機材は、購入後すぐに behringer.com の “Support” で登録をし、弊社の限定保証の条件を丁寧に読んでください。お客様の購入と商品を

弊社に登録していただくことで、修理のご要望を素早く、より効率よく処理させていただきますことができます。ご協力ありがとうございます！

§ 3 戻り値の材料承認

① 保証のサービスを受けるためには、機材を購入した小売店にお問い合わせください。MUSIC Group ディーラーがお近くにない場合は、behringer.com の “Support” に列記されているお客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにお問い合わせください。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。すべてのご質問には、問題の詳細と製品のシリアル番号が併記されている必要があります。領収書の原本で製品の保証の適正を確認した後、MUSIC Group は返却認定番号 (“RAJ”) を発行します。

② 続いて、製品は、返却認定番号を明記し、元の出荷用の梱包箱に入れて、MUSIC Group が指定する住所に返却されなければなりません。

③ 元払いで送料が支払われていない荷物は、受領されません。

§ 4 保証の除外

① 限定保証はヒューズやバッテリーを含む、またそれらに限らず消耗部品には適用されません。適用できる部位では、MUSIC Group は製品に含まれる真空管やメーターにあてはまる部位は購入日から 90 日間保証し、素材や細工の欠陥には関与しません。

② この限定保証は、製品が何らかの形で電気的あるいは機械的に改造された場合は適用されません。もし製品を、それが開発、製造された国以外の国で、技術的に、または国や地域国や地域レベルの安全の基準を満たすために改造または変換される必要がある場合は、素材や細工の欠陥とは見なされません。この限定保証はそのような改造/変換には、それが正しく行われたどうかに関わらず、適用されません。限定保証の規定により、MUSIC Group はそのような改造/変換によって生じた費用に対する責任を有しません。

③ この限定保証は、製品のハードウェアに対してのみ適用されます。ハードウェアやソフトウェアの使用のための技術的な補助には適用されず、製品に含まれるまたは含まれないソフトウェア製品にも適用されません。添付されているソフトウェアの限定保証が明らかに提供されている場合をのぞいては、そのようなソフトウェアは “そのまま” 提供されます。

④ この限定保証は、工場で記されたシリアル番号が変えられたり、製品から取り外された場合は無効です。

⑤ 特にユーザーによる不適切な取り扱いが原因の、無償の検査やメンテナンス/リペアの労務は、明白にこの限定保証から除外されます。これは特に、フェーダー、クロスフェーダー、ポテンシオメーター、キー/ボタン、ギターの弦、イルミネーションや同種のパーツの通常の摩耗や小さなキズにも同様に当てはまります。

⑥ 次の状態によって生じた損傷/不良には、この限定保証は適用されません。

- 不適切な使用。BEHRINGER ユーザーまたはサービスの説明書に記載された指示に従って機器を操作することを怠った、または、失敗した場合。
- 製品が使われる国で適用される、技術的または安全上の規定に従わないあらゆる方法で、この機器を接続または操作した場合。
- 天災/自然の所作 (事故、火災、洪水など)、MUSIC Group の制御が及ぶ範囲外の状態によって生じた損傷/不良。

⑦ 認定されていない人物 (ユーザーを含む) が機器を修理したり開けた場合は、限定保証は無効となります。

⑧ MUSIC Group による製品の検査で、問題になる不良が限定保証の適用外であることを示した場合、検査費用はお客様のご負担となります。

⑨ 製品限定保証規定に当てはまらない場合は、購入者の費用で修理されます。MUSIC Group または認定サービスセンターはそのような状況になった場合、購入者にお知らせします。もし購入者が書面に記された修理見積告知後 6 週間返答が無かった場合、MUSIC Group は製品を送料と梱包料それぞれの請求書とともに C.O.D. (代引き) で返送します同様にコストは、購入者が書面で修理を承諾したときにも、それぞれの請求書を発行します。

⑩ 認定 MUSIC Group ディーラーが、新品の製品を直接オンラインのオークションで販売することはありません。オンラインのオークションを経由しての購入は “購入者がそのことを知っている” ものとみなされません。オンラインのオークションの確定書や領収書は、保証を有効にするためのものとしては受け入れられず、MUSIC Group はオンラインのオークションで購入されたいかなる商品も修理または交換しません。

§ 5 保証の譲渡

この限定保証は、最初の購入者 (認定小売業者の顧客) に対してのみ有効で、二次的にこの商品を購入したいいかなる人物にも譲渡することはできません。ほかの人物 (小売店など) が MUSIC Group の代理として保証を与える権利を有することはありません。

§ 6 損傷に対する要求

該当する義務的な地域の法律の施行にのみ影響を受け、MUSIC Group はいかなる種類の必然的または間接的な損失や損傷に対する保証について、購入者に対していかなる責任も負いません。この限定保証により製品の購入価格を超えて MUSIC Group が責任を負う事はありません。

§ 7 限定責任

この限定保証はお客様と MUSIC Group 間の完全に限定的な保証です。これはこの商品に関するすべての記述や口頭による伝達に取って代わります。MUSIC Group がこの商品に他の保証を提供することはありません。

§ 8 その他の保証の権利と国家の法律

① この限定保証は、購入者の法によって定められた消費者としての権利を、なんらかの方法で排除したり制限することはありません。

② ここで述べられているこの限定保証の規定は、対応する義務的な地域の法律の違反に当てはまらない限り、適用されます。

③ この保証は、商品に対する尊重の欠損と隠蔽された欠陥に関する販売者の債務を減じることはありません。

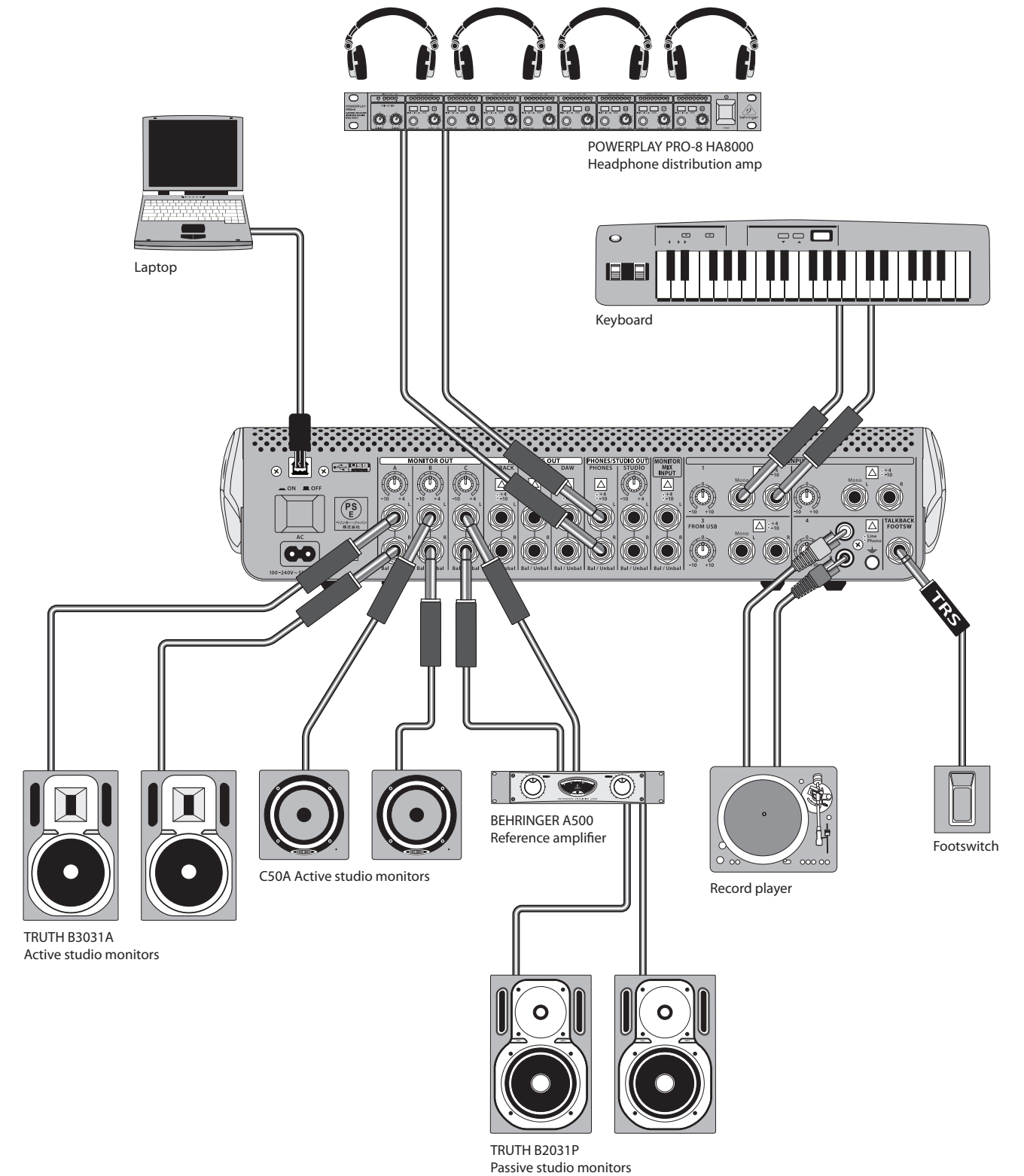
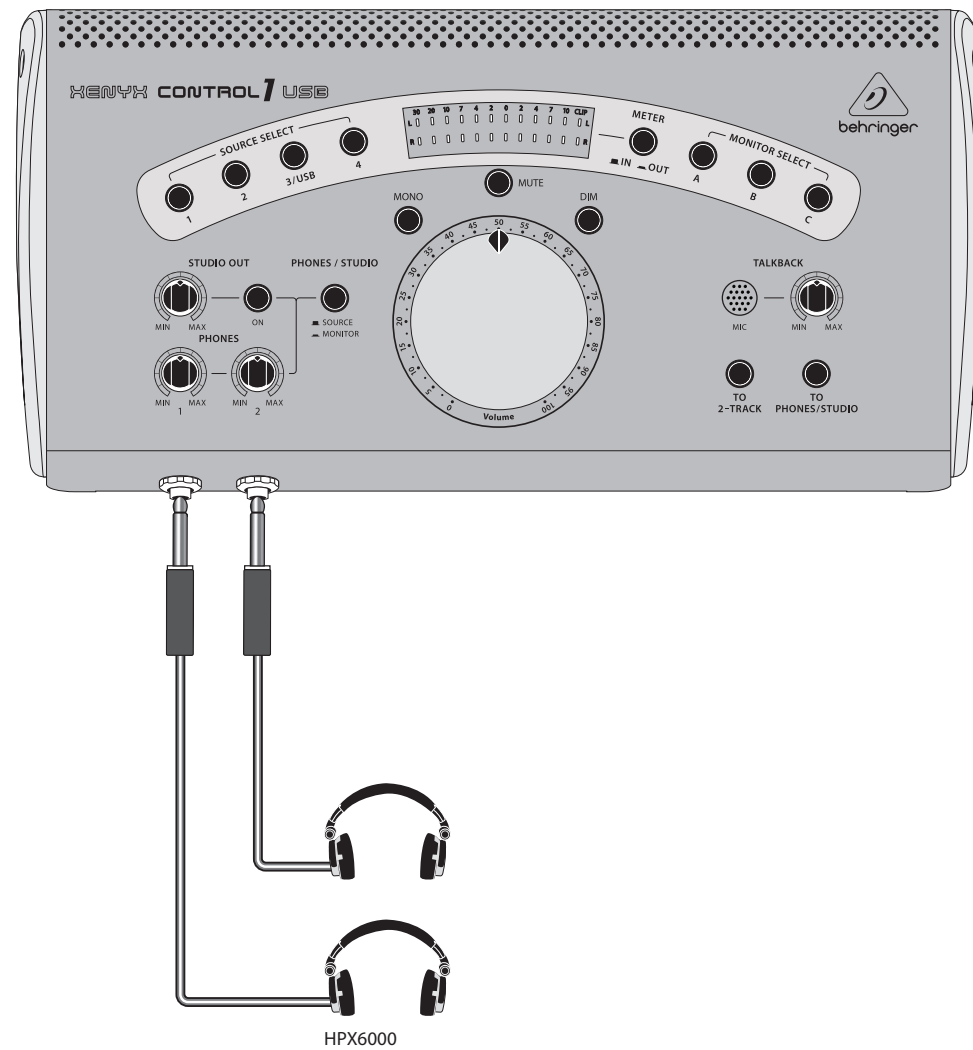
§ 9 改定

保証サービスの規定は、予告無く変更される場合があります。MUSIC Group の限定保証に関する、最新の保証規定と追加の情報については、behringer.com で、その完全な詳細をオンラインでご覧ください。

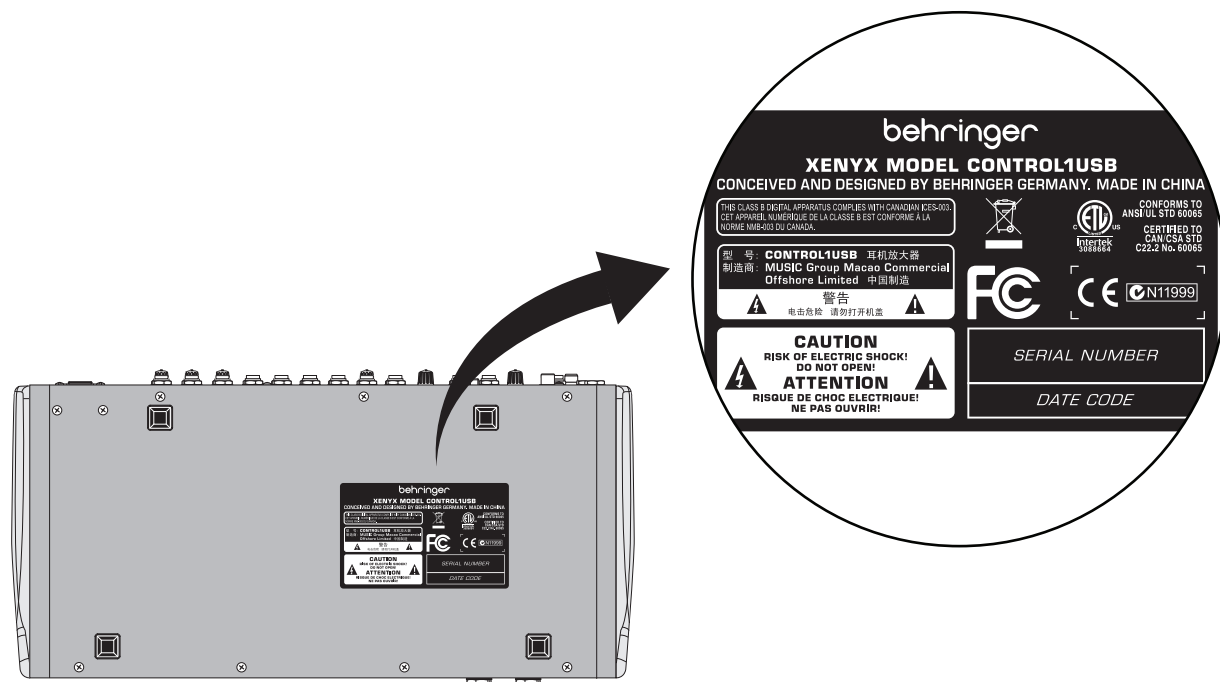
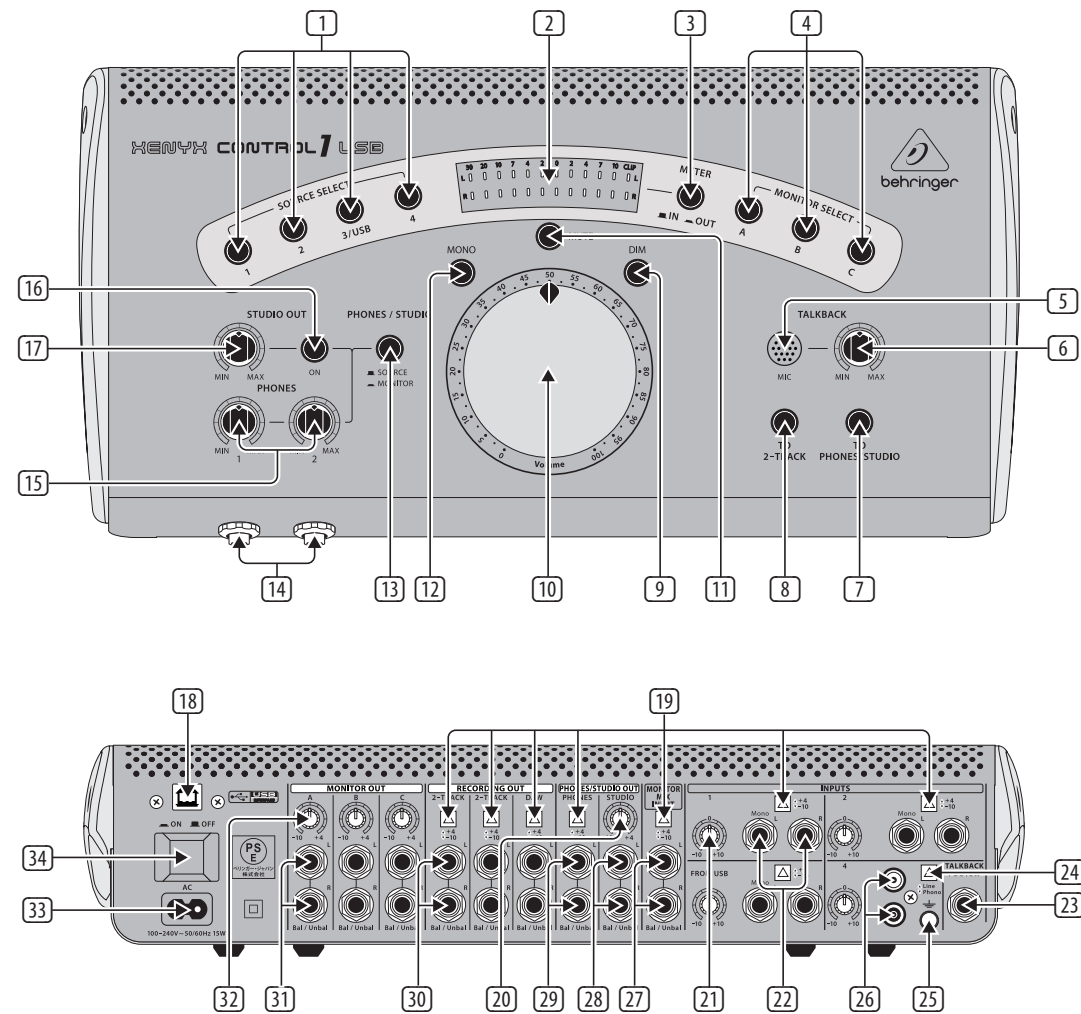
* MUSIC Group Macao Commercial Offshore Limited of Rue de Pequin No. 202-A, Macau Finance Centre 9/J, Macau, すべての MUSIC Group 会社を含む

XENYX CONTROL1USB フックアップ

ステップ 1: フックアップ



XENYX CONTROL1USB コントロール



ステップ 2: コントロール

- ① SOURCE SELECT ボタンは入力ソースを背面パネルのどの出力にルーティングするかを決定します。
- ② LEVEL METERS は接続されたステレオソースの入力または出力信号の強度を示します。
- ③ METER スイッチは、入力または出力信号のどちらをレベルメーターに表示するかを決定します。
- ④ MONITOR SELECT は A、B、C の出力に接続されたスピーカーをアクティブまたは非アクティブにするかを設定します。
- ⑤ TALKBACK マイクは、PHONES/STUDIO 出力あるいは RECORDING OUT 出力にマイク信号を送ります。
- ⑥ TALKBACK LEVEL ノブは TALKBACK マイクのゲインを調整します。
- ⑦ TO PHONES/STUDIO ボタンは PHONES と STUDIO 出力に TALKBACK マイク信号を送ります。
- ⑧ TO 2-TRACK ボタンは 2-TRACK A、B、DAW 出力に TALKBACK マイク信号を送ります。
- ⑨ DIM スイッチはモニター A、B、C の信号を 20 db 下げます。
- ⑩ VOLUME ノブはモニター A、B、C に送られる信号の音量を調整します。これは RECORDING 出力、PHONES、STUDIO 出力に送られる信号のボリュームには影響しません。
- ⑪ MUTE スイッチはモニター A、B、C 出力に送られる信号をミュートします。
- ⑫ MONO スイッチはモニター A、B、C 出力へのステレオ入力信号をモノラル信号に変換します。
- ⑬ PHONES/STUDIO スイッチは PHONES、STUDIO 出力に供給される信号を入力ソース、MONITOR MIX INPUT 間で変更します。
- ⑭ ヘッドフォン端子
- ⑮ PHONES ボリューム調整ノブ
- ⑯ ON ボタンは信号を STUDIO OUT 端子に切り替えます。
- ⑰ STUDIO OUT ボリュームノブは STUDIO OUT 端子に接続されたスピーカーのボリュームを調節します。
- ⑱ レベルスイッチによりプロ用機器向けのバランス +4 db と、民生用機器向けのアンバランス -10 dB の間で変更が可能です (2-TRACK B、DAW 出力、PHONES、MONITOR MIX 入力と INPUTS 1、2、3 同様)。
- ⑳ STUDIO OUT トリムノブにて STUDIO OUT 端子から送られる信号を調整します。
- ㉑ トリムコントロールノブは入力信号の入力感度を ± 10 dB 調節します。(INPUTS 2、3、4 同様)
- ㉒ バランスまたはアンバランスのステレオ信号を接続するための INPUT 端子です。モノラル信号を L 入力のみに接続している場合は、信号は自動的に左右にルーティングされます。(INPUTS 2、3 同様)
- ㉓ 手元操作のトークバックマイクのスイッチを TALKBACK FOOTSW 入力端子に接続できます。スイッチがアクティブなときに、トークバック回路は三つの RECORDING 出力 (2-TRACK A、B、DAW)、PHONES/STUDIO 出力、両 PHONES 出力へつながります。
- ㉔ LINE / PHONO スイッチはアンバランス (レコード) とラインレベルの入力ソースを切り替えます。
- ㉕ グランドネジ (GND) にレコードプレーヤーに付属のアース線を接続して下さい。
- ㉖ フォノやその他のステレオライン信号を接続するためのステレオ RCA 入力を備えています。
- ㉗ MONITORMIX INPUT は DAW からのステレオミックス別回線の接続を可能にします。
- ㉘ STUDIO OUT 端子はレコーディングスペース用にモニタリングやトークバック用のスピーカーを接続します。
- ㉙ ヘッドフォンアンプ等を接続するための PHONES 出力端子です。
- ㉚ 2-TRACK 出力端子は外部録音機器等 (2-TRACK B、DAW 出力同様) にバランスまたはアンバランス ステレオ信号を送ります。
- ㉛ MONITOR OUT A 出力端子はパッシブスピーカーを駆動するためのアンプや、パワードスピーカーを接続します。(B、C 同様)
- ㉜ MONITOR A トリムノブは MONITOR A 出力信号を民生向け -10 dB からプロ向けの +4dB の間で出力を調整します。これにより 3 つのモニター出力のバランスをとることができます (B、C 同様)。
- ㉝ 付属の IEC コネクタとこの AC ソケットを接続します。
- ㉞ POWER スイッチは機器の電源をオン / オフにします。オフ (スタンバイ) の状態では、回路がまだ生きています。完全に電源をえるには AC 電源から電源コードを取り外します。

XENYX CONTROL1USB はじめに

ステップ 3: はじめに

- 1 背面パネルの電源ボタンを押し、OFF ポジションにします。
- 2 全てのボリュームとレベルノブ (上部および背面パネル) を左へ回し切ります。
- 3 全ての SOURCE SELECT、MONITOR SELECT 及びルーティングスイッチを OUT の位置に設定します。
- 4 付属の電源ケーブルを背面パネルのコネクターに接続します。
- 5 DAW (デジタルオーディオワークステーション) のオーディオインターフェイスからのオーディオ出力を MONITOR MIX INPUT に接続します。
- 6 MONITOR OUT 端子 A、B、および C にパワーアンプ+パッシブスピーカーもしくはアクティブモニタースピーカーを接続します。
- 7 もしあなたがスタジオスペースを持っているなら、別セットのパワースピーカーもしくはアンプ+パッシブスピーカーを STUDIO OUT 端子へ接続することができます。
- 8 PHONES 出力端子にヘッドフォンアンプ等を接続します。
- 9 INPUTS 1-4 から送信された信号の録音用に、2-TRACK A および B 出力に外部録音機器を接続します。
- 10 INPUTS 1-4 からの録音信号を DAW 出力端子のレコーディングインターフェイス入力へ接続します。

- 11 INPUT1、2 と 4 は、お使いのコンピューターにステレオ信号として内部の USB オーディオインターフェースを介し、個別もしくはミックスして (SOURCE SELECT スイッチの位置に応じて) 記録することができます。INPUT 3 からの信号は USB 経由で録音することができませんが、SOURCE SELECT 3 を押した場合は、お使いのコンピューターからのステレオプレイバック信号を聞くことができます。この機能により、フィードバックループを気にすることなくコンピューターで“録音しながら再生”が可能です。オーディオ信号が背面のライン入力へ来ている時に 1、2、または 4 と一緒に 3 を押すとこれらの信号はミックスされます。USB オーディオインターフェースはクラス準拠のデバイスであり、低レイテンシーの ASIO ドライバ (ASIO4ALL または BEHRINGER USB ASIO ドライバは behringer.com からダウンロード可能です) を使用することができます。



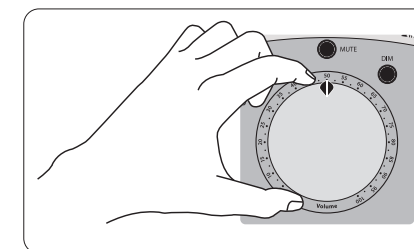
フィードバックループ

フィードバックループによって録音した DAW 信号と重なる現象がダブリング効果となります。もし、このダブリング効果が起こったときは、録音した信号のモニタリング出力がオフになるように DAW の設定を変更してください。

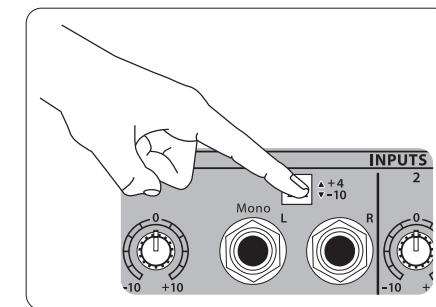
レベルのセッティング:

- 1 すべての外部ソースが絞りがきられたまたは OFF になった状態で、POWER ボタンを押して ON の位置にします。
- 2 外部のパワースピーカー、パッシブスピーカー+アンプ、及びヘッドホンアンプを ON にします。
- 3 聞きたいモニターソースをトップパネル上の A、B または C ボタンで押すことによって選択します。
- 4 DAW の曲を再生してモニターレベルを調整します。必要に応じてリアパネルのモニターアウトのトリムレベルつまみを調整します。

- 5 背面パネルのトリムノブを使用して、選択した入力チャンネルのゲインを調整します。トップパネルのレベルメーターを見ながら、必要なゲインの量を調節します。
- 6 サウンドカードからの出力の種類 (プロ向けの +4 dBu またはコンシューマー向けの -10 dBV) によっては、入出力のレベルスイッチを設定する必要があります。
- 7 ゆっくりと VOLUME ノブを回します。音量が思っていたよりも低い場合は、選択された (A、B または C) のモニタオプションをトリムノブで調整します。



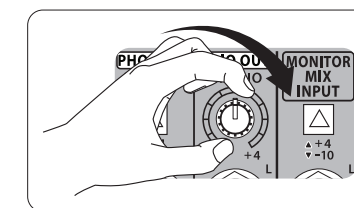
- 8 PHONES 出力端子に接続されたヘッドフォンアンプを使用している場合は、機器側の入力レベルスイッチを適した入力レベルに設定して、徐々に適切なレベルにヘッドフォンアンプのボリュームを上げます。



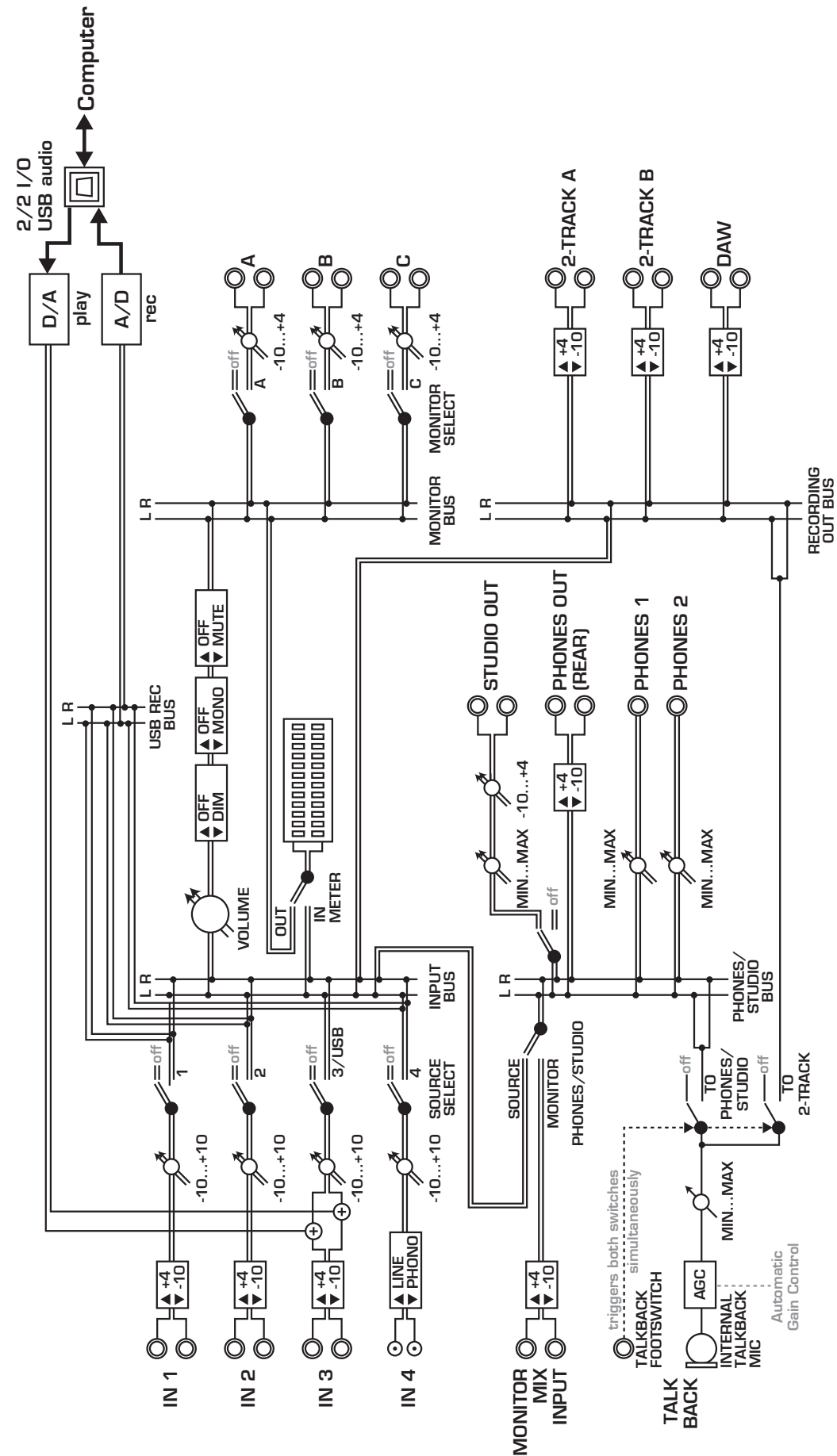
- 9 ユニット前面の各 PHONES 端子は独自のボリュームコントロールを持っています。PHONES 入力端子のいずれかにヘッドフォンを接続し、好みの音量に調整します。
- 10 DAW もしくは外部機器の録音レベルを設定するには、トップパネルで送信したい入力ソースを選択します。(突発的なフィードバックループを回避するため他の入力ソースの選択を解除します)。背面パネルの RECORDING OUT へ DAW オーディオインターフェースもしくは外部機器に接続し、+4/-10 スイッチで出力レベルを設定します。
- 11 レコード入力のレベルを調整するには、表面パネルの SOURCE SELECT セクションの 4 を押します。後部の LINE/PHONO スイッチが PHONO に設定してあることを確認してください。レコードプレーヤーで再生を開始し、入力4のトリムレベル (背面パネル) で適正レベルに調節してください。VOLUME ノブで最終的な調整をします。

- 12 内蔵の TALKBACK マイク信号は、RECORDING OUT 出力 (2-TRACK A、B および DAW) または PHONES/STUDIO OUT 出力 (前面パネルのヘッドフォン出力両方を含む) にルーティングすることができます。ボタンを押してマイクに向かいアサイン先へ話してください。TALKBACK ノブで信号の調整が行えます。

- 13 STUDIO OUT ジャックに接続されたスピーカーのボリュームを調節するには、前面パネル上で STUDIO OUT ノブを時計周りに回してください。スピーカーがより大きな信号を必要とする場合は、背面パネルの STUDIO トリムノブを調節してください。



XENYX CONTROL1USB Block Diagram



JP 技術仕様

周波数特性	
ライン入力およびライン出力	
1/4" 端子, バランスまたはアンバランス	10 Hz~ 40 kHz (+0 dB / -1 dB)
フォノ入力	20 Hz~ 20 kHz (±1 dB)
歪率 (THD, IMD)	
ライン入力からライン出力まで、ユニティゲインにて	<0.01%, 20 Hz~ 20 kHz @ +4 dBu
フォノ入力	<0.10%, 20 Hz~ 20 kHz @ +4 dBu
ノイズ	
インプット 1, 2 および 3 にアサイン、ユニティゲイン にて	-86 dBu, 20 Hz~ 20 kHz
モニター A, B および C 出力, スタジオ出力, DAW, 2トラック A および B 出力	-90 dBu, 20 Hz~ 20 kHz
フォノ入力	-75 dBu, 20 Hz~ 20 kHz
等価入力ノイズ (E.I.N.)	-119 dBu, 20 Hz~ 20 kHz
ダイナミックレンジ	
ライン入力	107 dB
フォノ入力	88 dB
クロストーク	
隣接する入力にて	95 dB @ 1 kHz
左から右 / 右から左	85 dB @ 1 kHz
ミュート / レベル オフ	95 dB @ 1 kHz
コントロールレンジ	
入力レベル	±10 dB
出力レベル	-12 dB~ 0 dB
Dim スイッチ	0 dB / -20 dB
定格入力	
ライン入力 (+4 dB レベル設定)	+4 dBu / +30 dBu (標準 / 最大)
ライン入力 (-10 dB レベル設定)	-10 dBu / +15 dBu (標準 / 最大)
フォノ入力 @ 1 kHz, 標準ゲイン	5 mV / 90 mV (標準 / 最大)
定格出力	
全ラインレベル出力 (+4 dB レベル設定)	+4 dBu / +21 dBu (標準 / 最大)
全ラインレベル出力 (-10 dB レベル設定)	-10 dBu / +8 dBu (標準 / 最大)
最大ゲイン	
入力 1, 2 および 3 から:	
モニター A, B および C 出力	+32 dB
DAW, 2トラック A&B, およびフォーン (裏面) 出力	+22 dB
スタジオ出力	32 dB
フォーン 1&2 出力	32 dB (出力負荷 @ 100 kΩ)
モニターミックス入力から:	
フォーン (リア) 出力	12 dB
スタジオ出力	22 dB
フォーン 1&2 出力	22 dB (出力負荷)
フォノ入力 @ 1 kHz から:	
モニター A, B および C 出力	65 dB
DAW, 2トラック A&B, およびフォーン (裏面) 出力	55 dB
スタジオ出力	66 dB
フォーン 1&2 出力	66 dB (出力負荷 @ 100 kΩ)
入力インピーダンス	
ライン入力	20 kΩ バランス / 14 kΩ アンバランス
フォノ入力	40 kΩ
出力インピーダンス	
ライン出力	200 Ω バランス / 100 Ω アンバランス
ヘッドフォン出力	50 Ω

入力 / 出力 VU メーター	
12 セグメント LED	CLIP, +10, +7, +4, +2, 0, -2, -4, -7, -10, -20, -30 dB
トークバックセクション	
自動ゲインコントロール (AGC)	可能
標準出力レベル	+4 dBu (+4 dB 出力レベル設定時)
出力レベルレンジ	-∞ ~ +10 dB
電源 / 電圧 (ヒューズ)	
電源電圧	100 – 240 V 交流, 50/60 Hz
ヒューズ	100 – 240 V 交流, T 1AH 250 V
消費電力	最大 15 W
電源入力	標準 IEC レセプタクル
USB	
オーディオ	ステレオ イン / アウト
コネクタ	タイプ B
サンプルレート	44.1 kHz, 48 kHz
寸法 / 重量	
寸法 (高さ x 幅 x 奥行)	3.4 x 15.4 x 8" / 87 x 390 x 203 mm
重量	5.1 lbs / 2.3 kg

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
- ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障:
- MUSIC Group デイラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続:
- 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



We Hear You